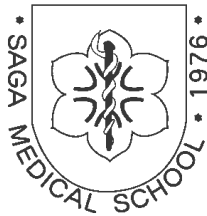


令和8年10月入学  
令和9年4月入学

# 佐賀大学大学院 学生募集要項

## 医学系研究科（博士課程）



### 佐 賀 大 学

佐賀大学ホームページ	<a href="https://www.saga-u.ac.jp/">https://www.saga-u.ac.jp/</a>
医学系研究科ホームページ	<a href="http://www.gsmed.saga-u.ac.jp/index.html">http://www.gsmed.saga-u.ac.jp/index.html</a>
入試関係メールアドレス	<a href="mailto:contact@mail.admin.saga-u.ac.jp">contact@mail.admin.saga-u.ac.jp</a>

## 目 次

個人情報の取り扱いについて	2
安全保障輸出管理について	2
インターネット出願登録及び出願書類記入上の注意	3
大学院入学試験日程等	4
佐賀大学大学院 医学系研究科の基本理念等	5
入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	6
Ⅰ 学生募集要項（博士課程医科学専攻）	8
Ⅱ 博士課程医科学専攻案内	16
入学手続等	
1 入学手続	24
2 納入金	24
3 奨学金制度	24
4 保険制度について	25
5 障がい等を有する志願者との事前相談について	25
6 本学医学系研究科独自の奨学制度	26
7 社会人学生に対する修学上の配慮	26
8 その他	26
佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内	28

## 個人情報の取り扱いについて

佐賀大学は、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人佐賀大学個人情報保護規則」等に基づき、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続き時に提出していただく書類に記載されているすべての個人情報は、次の業務で利用します。

- (1) 入学者選抜・入学手続きに関する業務
- (2) 教務関係（学籍管理、修学指導及び教育課程の改善等）に関する業務
- (3) 学生支援関係（健康管理、入学料免除、授業料免除、入学料徴収猶予、奨学金及び就職支援等）に関する業務
- (4) 入学者選抜及び大学教育の改善に関する調査・研究に関する業務（ただし、個人が特定される形で、その成果を公表することはありません。）
- (5) その他個人が特定できない形式で行う統計に関する業務
- (6) (4)及び(5)については、データの電子化、印刷、製本等の業務を業者に委託する場合があります。

なお、本学が取得した個人情報は、法令に基づく場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく上記業務以外での目的で利用又は第三者に提供する事はありません。

## 安全保障輸出管理について

佐賀大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人佐賀大学安全保障輸出管理規程」「国立大学法人佐賀大学安全保障輸出管理実施細則」を定め、輸出管理を行っています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合があります。

また、外国人留学生を通じた技術・貨物の流出を防止する目的で、受け入れる外国人留学生に対して、入学時に誓約書の署名・提出をお願いしています。

<https://www.irdc.saga-u.ac.jp/foreignstudent/securityexportcontrol/>

---

# インターネット出願登録及び出願書類記入上の注意

---

## 1 共通事項

- ・ インターネット出願登録及び出願書類の記入は、募集要項を熟読の上行ってください。
- ・ 出願書類の「※」印欄は記入しないでください。
- ・ 氏名の漢字は常用漢字で入力してください。環境依存文字及び機種依存文字は受験票や合格通知書に印字することができませんので、常用漢字に置き換えて入力してください。

### 【置き換えの例】

高 → 高            崎 → 崎            栞 → 桑  
土 → 土            吉 → 吉            原 → 原

## 2 インターネット出願登録

- ・ 項目により、登録方法が選択、コード入力、自由記述に分かれています。
  - 注1) 選択形式の項目については、選択肢の先頭にコードが表示されています。システム内部で識別するためのもので出願に影響はありませんので、無視していただいて結構です。
  - 注2) コード入力形式の項目については、「[佐賀大学大学院出願コード表](#)」をもとに、「コード (半角) +半角スペース+名称 (全角)」を入力してください。  
入力例) 001 情報デザイン
  - 注3) 「国・地域」の選択について、日本国籍を有しない方は、出願書類の「在留資格を証明する書類」に記載されている国籍・地域に該当するコードを入力してください。
- ・ 本学から出願書類等について連絡する場合もあるので、現住所、連絡先等及び合格通知書送付先の情報（郵便番号、住所及び宛名）の欄は正確に入力してください。出願後、この欄に変更があった場合は電話連絡するとともに、メール等でもお知らせください。  
(連絡先) 佐賀大学学務部入試課  
メール [contact@mail.admin.saga-u.ac.jp](mailto:contact@mail.admin.saga-u.ac.jp)    電話 0952-28-8178  
〒840-8502 佐賀市本庄町1番地
- ・ 「保護者等」とは、本人以外の連絡が取れる家族等を指します。

# 大学院入学試験日程等

- 令和8年10月入学  
令和9年4月入学（1次募集）

事 項	日 程
入学資格審査申請	令和8年6月5日（金）まで
出 願 期 間	令和8年6月29日（月）～7月17日（金）
試 験 期 日	令和8年8月18日（火）
合 格 者 発 表	令和8年9月8日（火）
入 学 手 続 き	令和8年9月11日（金）～9月18日（金）

- 令和9年4月入学（2次募集）

※1次募集で募集人員に満たない場合、2次募集を実施します。

事 項	日 程
入学資格審査申請	令和8年10月1日（木）まで
出 願 期 間	令和8年10月19日（月）～10月30日（金）
試 験 期 日	令和8年12月4日（金）
合 格 者 発 表	令和8年12月22日（火）
入 学 手 続 き	令和9年1月18日（月）～1月21日（木）

# 佐賀大学大学院 医学系研究科の基本理念等

## 医学系研究科の【基本理念】

医学・医療の専門分野において、社会の要請に応えうる研究者及び高度専門職者を育成し、学術研究を遂行することにより、医学・医療の発展と地域包括医療（地域社会及び各種の医療関係者が連携し、一丸となって実践する医療）の向上に寄与することを目指します。

### ■博士課程医科学専攻

#### 【教育目的】

医学・医療の領域において、自立して独創的研究活動を遂行するために必要な高度な研究能力と、その基礎となる豊かな学識と優れた技術を有し、教育・研究・医療の各分野で指導的役割を担う人材を育成します。

#### 【教育目標】

教育成果として、次のことを達成目標とします。

1. 高い倫理観と豊かな人間性を育み、医学・医療の諸分野での指導的役割を果たす能力を身につける。
2. 幅広い専門的知識・技術を身につけ、研究及び医学・医療の諸分野での実践で発揮できる。
3. 自立して研究を行うために必要な実験デザインなどの研究手法や研究遂行能力、あるいは研究能力を備えた高度専門職者としての技量を身につける。
4. 幅広い視野を持ち、国内外の研究者あるいは専門職者と専門領域を通じた交流ができる。

#### 【教育方針】

目的・目標の達成に向けて、次の方針のもとにカリキュラムを編成しています。

1. 育成する人材像ごとに〔基礎医学コース〕、〔臨床医学コース〕、〔総合支援医科学コース〕に沿って、学生ごとの履修カリキュラムを設計し、それぞれの専門的知識・技術と研究・実践能力ならびに関連分野の教育を行う。
2. 各コースにおいて、自立して研究を行うために必要な実験デザインなどの研究手法や研究遂行能力を身につけるための実践的教育を必修科目として行う。
3. 医学・生命科学研究者や医療専門職者として必要な倫理観やコミュニケーション能力などの基礎的な素養ならびに各自の専門性を深めるための授業を共通必修選択科目として行う。
4. 国内外の学会・研究会等に積極的に参加させ、幅広い視野と成果を発信する能力を育てる。

# 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

## 医学系研究科（博士課程）

### 【1】求める学生像

医学系研究科は、医学・医療の専門分野において、社会の要請に応えうる研究者及び高度専門職者を育成し、学術研究を遂行することにより、医学・医療の発展と地域包括医療（地域社会及び各種の医療関係者が連携し、一丸となって実践する医療）の向上に寄与することを目指します。各専攻の求める学生像は以下の通りです。

### ■ 医科学専攻

医学・医療の領域において、自立して独創的研究活動を遂行するために必要な高度な研究能力と、その基礎となる豊かな学識と優れた技術を有し、教育・研究・医療の各分野で指導的役割を担う人材を育成します。そのために、以下に示すような学生を求めています。

- ① 医学・歯学・獣医学・薬学の6年制学部卒業で、医学・医療の分野で、研究者あるいは高度専門職業人として社会に貢献したいと考える人
- ② 医学系修士課程あるいはその他の修士課程修了者で、医学系研究科博士課程と合わせて研究者を志す人
- ③ 学習と研鑽を努力・持続するための忍耐強さを持つ人
- ④ 博士課程での教育プログラムを学ぶのに必要な学力・能力を備えた人

### 【2】入学者選抜の基本方針

医学系研究科の教育・研究理念に基づき、教育目的・教育目標・教育方針に沿った人材を育成するために、開放性、客観性、公平性を旨とした多様な入試方法と多面的な評価方法により入学者を受け入れます。

#### 一般入試

入学の機会を広く保障するために、大学院受験資格を有する全ての者を対象とした一般入試を行います。本入試では、大学院で学ぶために必要な基礎学力及び専門分野の専門的知識を有しているかを、英文読解能力等を問う筆記試験、口頭試問及び成績証明書によって評価します。また、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質、さらに、各専攻に対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を有しているかを、面接試験と志願理由書によって評価します。

#### 社会人特別入試

大学院受験資格を有し、かつ官公庁、教育機関、病院、企業等の現業に従事し、入学後もその身分を有する者を対象とした社会人特別入試を行います。本入試では、大学院で学習するために必要な基礎学力及び専門分野の専門的知識と明確な問題意識や研究課題を有しているかを、英文読解能力等を問う筆記試験、口頭試問、業績報告書及び成績証明書によって評価します。また、各専攻に対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を有しているかを、面接試験と志願理由書によって評価します。

## 外国人留学生特別入試

大学院受験資格を有し、かつ日本国籍を有しない者を対象とした外国人留学生特別入試を行います。本入試では、大学院で学ぶために必要な基礎学力及び専門分野の専門的知識を有しているかを、英文読解能力等を問う筆記試験、口頭試問及び成績証明書によって評価します。また、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質、さらに、各専攻に対する明確な志望動機や入学後の研究意欲等を有しているかを、面接試験と志願理由書によって評価します。

## 医学系研究科（博士課程）で学ぶために必要な能力や適性等とその評価方法

観点	入学後に必要な能力や適性等	評価方法	入試方法
知識・理解・思考・判断	大学院で学ぶために必要な汎用的な基礎学力及び専門的な知識	英文読解能力等を問う筆記試験によって、基礎学力及び専門分野の専門的知識を評価します。	一般入試 社会人特別入試 外国人留学生特別入試
		成績証明書によって、最終出身学校での学業成績、学習態度を評価します。	一般入試 社会人特別入試 外国人留学生特別入試
	専門分野における学習能力や研究遂行能力	口頭試問によって、専門分野での学習及び研究を遂行するための能力や資質を評価します。	一般入試 社会人特別入試 外国人留学生特別入試
		業績報告書によって、これまでの研究実績及び研究内容を評価します。	社会人特別入試
興味・関心・態度・意欲	志望専攻で学ぶための明確な志望動機や入学後の意欲	面接試験と志願理由書によって、志望専攻で学ぶ動機、意欲、積極性等を評価します。※	一般入試 社会人特別入試 外国人留学生特別入試

※学力・能力のみならず意欲・適性等を重視した総合評価により選抜を行います。

それぞれの入試において、志望の動機、学習意欲、積極性、協調性やコミュニケーション能力等について、対話・口述を通して評価し、将来、研究者あるいは専門職者になるために十分な適性を備えているかを判断するための面接試験を行っています。特に、面接試験は、総合判定の重要な資料とするとともに、評価が低い場合は不合格とすることがあります。

# I 学生募集要項（博士課程医科学専攻）

## 1 募集人員

医科学専攻 令和8年10月入学 若干人

令和9年4月入学 25人

（いずれも社会人特別入試及び外国人留学生特別入試による募集を含みます。）

## 2 出願資格

### 一般入試

次の各号のいずれかに該当するものとします。

- (1) 大学の医学，歯学又は修業年限が6年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
- (2) 外国において学校教育における18年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学）を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における18年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学）を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- (4) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における18年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が5年以上である課程（医学，歯学，薬学又は獣医学を履修する課程に限る。）を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
  - ① 旧大学令による大学の医学又は歯学の学部を卒業した者
  - ② 防衛医科大学校を卒業した者及び令和9年3月卒業見込みの者
  - ③ 修士課程を修了した者及び令和9年3月修了見込みの者並びに修士課程の学位の授与を受けることのできる者（外国の課程を含む）
  - ④ 前期2年及び後期3年の課程の区分を設けない博士課程に2年以上在学し，30単位以上を修得し，かつ，必要な研究指導を受けた者で，大学院または専攻科において，大学の医学，歯学，獣医学または薬学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると，本学大学院が認めた者
  - ⑤ 大学（医学，歯学，獣医学または薬学を履修する課程を除く）を卒業し，または外国において学校教育における16年の課程を修了した後，大学，研究所等において2年以上研究に従事した者で，大学院または専攻科において，当該研究の成果等により，大学の医学，歯学，獣医学または薬学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると，本学大学院が認めた者

- (7) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学院（医学，歯学，薬学又は獣医学を履修する課程に限る。）に入学した者であって，当該者をその後に入学者とする大学院において，大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると，本学大学院が認めたもの
- (8) 大学の医学，歯学又は修業年限が 6 年の薬学若しくは獣医学を履修する課程に 4 年以上在学し，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと，本学大学院が認めた者
- (9) 外国において，学校教育における 16 年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学）を修了し，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと，本学大学院が認めた者
- (10) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学）を修了し，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと，本学大学院が認めた者
- (11) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程（最終の課程は，医学，歯学，薬学又は獣医学）を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，所定の単位を優れた成績をもって修得したものと，本学大学院が認めた者
- (12) 大学院において，個別の入学資格審査により，大学の医学，歯学又は修業年限が 6 年の薬学若しくは獣医学を履修する課程を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で，24 歳に達したものと

#### **社会人特別入試（大学院の修士課程または博士前期課程を修了見込の者は除く）**

出願時，上記の出願資格のいずれかに該当する者で，官公庁，教育機関，病院，企業等の現業に従事し，入学後もその身分を有する予定の者としてします。

#### **外国人留学生特別入試**

出願時，上記の出願資格のいずれかに該当する者で，日本国籍を有しない者としてします。

**※令和 8 年 10 月入学については，出願資格中「令和 9 年 3 月卒業（修了）見込みの者」とあるのは，「令和 8 年 9 月卒業（修了）見込みの者」と読み替えてください。**

※出願資格 (6) ④・⑤，(7) ～ (12) で出願する者は，出願に先立ち，個別の入学資格審査を受ける必要があります。「4 個別の入学資格審査」の項を参照の上申請してください。

### **3 出 願 手 続**

- (1) 指導教員との事前相談

出願の手続きをする前に，研究指導を希望する教員と連絡を取り，入学後の研究内容などについて相談を行い，志望する指導教員を決めてください。

本冊子 17～19 ページ，指導教員一覧のメールアドレスに連絡してください。

## (2) 出 願 期 間

令和 8 年 10 月 入学	令和 8 年 6 月 29 日 (月) ~
令和 9 年 4 月 入学 (1 次 募集)	令和 8 年 7 月 17 日 (金) 9 時から 17 時まで
令和 9 年 4 月 入学 (2 次 募集)	令和 8 年 10 月 19 日 (月) ~ 令和 8 年 10 月 30 日 (金) 9 時から 17 時まで

※ 土・日曜日、祝日は受付を行いません。  
郵送（書留郵便）による場合も最終受付日は 17 時まで に必着とします。

## (3) 出 願 手 続

出願完了には、下記①～④の全ての手続きが必要です。いずれか1つでも定められた期間内に完了できていない場合、願書を受理できません。インターネット環境がない等の理由で、インターネットによる出願登録を行えない場合は、学務部入試課まで相談してください。相談時期によっては、出願が間に合わない場合がありますので、お早めにご連絡ください。

### ① 入学検定料の支払い

検定料を納入後、銀行窓口において出納印が押印された「C票 佐賀大学検定料振込証明書」を受領してください（②のインターネット出願登録時に必要です）。

### ② インターネットによる出願登録（登録にはEメールアドレスが必要です）

Eメールアドレスを志願者本人が保有していない場合は、同居の家族など、本人に送信内容が容易かつ確実に伝達できるものであれば、それを使っても構いません。

※ 登録するメールアドレスは、本学入学後も利用できるものである必要があります（大学から付与されたメールアドレスなど、卒業(修了)すると利用できなくなるものは登録しないでください）。

以下のURLから専用出願システム（J-Bridge System）に登録し、必要事項を入力するとともに、①で受領した「C票 佐賀大学検定料振込証明書」の写真をアップロードしてください。

[https://j-bridgesystem.jp/app/applications/start?university\\_id=1425gs](https://j-bridgesystem.jp/app/applications/start?university_id=1425gs)

なお、出願登録の際「整理番号」の入力を求められます。「整理番号」は志願者本人の「携帯電話番号下4桁#生年月日（西暦8桁）」を全て半角で入力してください。

例) 携帯電話番号：090-1234-5678、2004年4月2日生まれの場合  
→ 「5678#20040402」が整理番号となります。

### ③ インターネットによる出願登録情報の印刷

②で全ての項目の登録が終わったら、「印刷画面」ボタンから全ての項目を印刷（両面印刷推奨）し、(5)の出願書類に同封してください。

### ④ 出願書類等の郵送

(5)の出願書類を表に記載の順に重ね、角形2号の封筒に入れてください。また、「出願用封筒」に必要事項を記入し、封筒に貼付の上、提出期間内に到着するよう「速達簡易書留」で郵送してください。なお、出願書類の様式は、本学ホームページの大学院学生募集要項掲載ページからダウンロードしてください。

大学院学生募集要項掲載ページ

[https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin\\_yoko.html](https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html)

※ 出願書類は返却されません。必要な場合は控えを取っておくなどしてください。

## (4) 提 出 先

〒849-8501 佐賀市鍋島5丁目1番1号 佐賀大学医学部学生課入試担当

(5) 出願書類

下記の出願書類を入試課ホームページよりダウンロードして提出してください。

入試課ホームページ ([https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin\\_yoko.html](https://www.sao.saga-u.ac.jp/daigakuin/daigakuin_yoko.html))

出願書類等		備 考	出 願 区 分		
			一 般 入 試	社会人 入 試	外国人 留学生 入 試
銀行窓口での納入	入学検定料 (30,000 円)	<p>本学所定の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。 ただし、次のいずれかに該当する方は納入しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本学の修士課程又は博士前期課程から引き続き博士課程又は博士後期課程へ進学する者</li> <li>・国費外国人留学生</li> </ul> <p>次の場合は、<u>検定料の返還請求</u>ができますので、必ず手続きをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検定料を振り込んだが、本学に出願書類を提出しなかった場合</li> <li>・検定料を振り込み、本学に出願書類を提出したが、受理されなかった場合</li> <li>・検定料を誤って二重に振り込んだ場合</li> </ul> <p>なお、返還請求の方法等については、学務部入試課までお問い合わせください。上記以外の事由による既納の検定料は、いかなる理由があっても一切返還しません。</p>	○	○	○
	C票 佐賀大学 検定料振込証明書	<p>検定料を納入後、銀行窓口において出納印が押印された「C票 佐賀大学検定料振込証明書」を受領してください。「C票 佐賀大学検定料振込証明書」の写真を撮り、インターネット出願登録時にアップロードしてください。写真のサイズや縦横比は問いませんが、画質が悪く文字が判別できないものは不可とします。 なお、紙面での提出は不要です。</p>	○	○	○
インターネット出願システムより 登録・印刷	登録情報を 印刷した紙	<p>インターネットによる出願登録が終わったら、「印刷画面」ボタンから全ての項目を A4 サイズの紙に印刷（両面印刷推奨）し、提出してください。</p>	○	○	○
	写真票	<p>※印以外の所定の欄はすべて記入してください。 写真は上半身、脱帽、正面向きで、出願前 3 か月以内に撮影したものを所定の欄に貼り付けてください。</p>	○	○	○
書面で準備する資料	履歴書（様式 D1-2） 外国人留学生特別入試用 （様式 D1-3）	<p>本学所定の様式を用いてください。</p>	○	○	○
	最終出身学校の 成績証明書	<p>出身大学（学部）長が作成し、厳封したもの。 ※大学院修士、博士前期課程又は専門職大学院を修了及び修了見込みの者は、当該研究科の長が作成し、厳封したものを提出してください。 ただし、佐賀大学の証明書は封滅不要です。</p>	○	○	○※

出願書類等		備 考	出 願 区 分		
			一 般 入 試	社 会 人 入 試	外 国 人 留 学 生 入 試
書面で準備する資料	最終出身学校の卒業(修了)証明書等 または学位証明書	卒業（修了）証明書または見込証明書。出身大学（学部）長が作成し、厳封したもの。 ただし、佐賀大学の証明書は封滅不要です。 （卒業（修了）見込みで受験した者は、卒業（修了）後速やかに卒業（修了）証明書を提出してください。） 提出先 佐賀大学医学部学生課入試担当 〒849 - 8501 佐賀県佐賀市鍋島 5 丁目 1 番 1 号	○	○	○※
	志願理由書 (様式 D2-2)	希望する研究の概要（在職中の者は実務の概要を含む。）など志願の理由を 1,000 字程度でまとめたもの。	○	○	○
	業績報告書 (様式 D4-2)	研究発表，論文，著書等があれば，題名，掲載誌名，巻・号，発表年月を記入し，業績内容を示すもの（論文等の別刷または写し）をそれぞれクリップ止めしたうえで提出してください。		○	
	受験承認書 (様式 D7-2)	○大学院に在学中の者（修了見込みの者を除く。）は，大学院研究科長等の受験承認書を提出してください。 ○官公庁，教育機関，病院，企業等に在職中の者は，所属長の受験承認書を提出してください。	該当者	○	該当者
	在留資格を証明する書類 (日本国籍を有しない者のみ)	○現に日本国内に在住しているときは，市区町村長の発行する「住民票の写し」(在留資格が記載されたもの)を提出してください。(在留カードの表裏両面をコピーしたもので可) ○出願時に日本国内に在住していない者は，パスポートの写し(写真及び在留資格・期間の分かるページ)を提出してください。	該当者	該当者	○

各種証明書に記載された姓から変わられた方は、旧姓を証明できるもの（戸籍抄本等）を併せて提出してください。

※外国人留学生においても『最終出身学校の成績証明書』『最終出身学校の卒業(修了)証明書等または学位証明書』は最終出身学校より発行された原本を提出してください。

原本を提出できない場合は、理由書（様式任意）を添付の上、写しを提出してください。

なお、出願希望者の経歴によっては、その他の書類を求めることがあります。

### ○災害救助法が適用されている地域で被災された佐賀大学志願者への入学検定料の免除について

#### (1) 免除の対象となる者

佐賀大学の学部又は大学院に入学を志願する者のうち、災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）が適用されている地域で被災し、次のいずれかに該当する者

- ① 災害により、主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流出の被害を受けた者
- ② 災害により、主たる家計支持者が死亡した者

#### (2) 対象となる入学試験及び措置内容

災害が発生した後に実施する学部入試（編入学を含む）及び大学院入試に係る入学検定料を全額免除（入試成績の開示請求に係る成績通知手数料は除く。）する。

(3) 免除の対象となる期間

上記(2)の入学試験は当該災害が発生した年度及び翌年度までの2年間に実施予定のものとする。

(4) 申請方法

申請予定者は、電話による事前審査を行いますので、出願を行う前に本学学務部入試課にご連絡の上、次の申請書類を出願書類とともに提出してください。

① 検定料免除申請書

本学ホームページ「[受験生の方へ→大学院入試→募集要項](#)」からダウンロードできます。

② 被災証明書又は被害証明書（上記(1) ①に該当する者）

③ 死亡を証明する書類（上記(1) ②に該当する者）

出願後に免除の対象となった者には、出願年度に限り入学検定料の返還を行いますので、本学学務部入試課までご連絡ください。

(6) 出願上の留意事項

① 入学願書の記入漏れ等がないように十分留意してください。

② 一度受理した出願書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還しません。

③ 出願期間後に到着したもの及び出願書類等に不備があるものは受理できません。

④ 出願書類等は一括して取りそろえ、出願者が直接出願してください。

⑤ 出願書類の記載事項と事実が相違していることが判明した場合は、入学を取り消すことがあります。

⑥ 本学では、他の大学（学部又は大学院の正規課程）等との二重在籍は認めていません。出願時に大学院に在学のまま受験した者は、入学後、退学証明書を医学部学生課へ提出する必要があります。

(7) 受験票及び受験案内について

受験票及び受験案内は、志願者自身で J-Bridge System からダウンロードします。試験日の1週間前までに、出願時に登録された E メールアドレス宛てに『【J-Bridge System】追加申請に関するお知らせ「佐賀大学大学院 【受験票・受験案内送付】4月入学医学系研究科博士課程」』という件名のメールを送信します。同メールに受験票及び受験案内のダウンロード方法が記載されています。受験票については A4 サイズの紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。本学から郵送等による受験票送付はいたしません。受験案内については、当日の集合場所等が記載されていますので、必ず事前に内容を確認してください。

なお、期日までにメールが届かない場合は、平日の9時から17時までの間に医学部学生課入試担当（0952-34-3130）へお問い合わせください。

## 4 個別の入学資格審査

出願資格 (6) ④・⑤, (7) ~ (12) により出願しようとする者については、事前に出願資格の審査を受け、出願資格を有することが認定された者のみ出願することができますので、関係書類を次により提出してください。

なお、1次募集における本研究科の審査で出願資格を認定された者は、2次募集に出願する場合、あらためて入学資格審査を申請する必要はありません。

(注) 外国の学校の卒業者は入学資格審査を要する場合がありますので、事前に佐賀大学医学部学生課入試担当(0952-34-3130)に問い合わせてください。

(1) 提出書類(\*の印を付しているものは本学所定の用紙を使用してください。)

出願書類	摘 要	出 願 資 格			
		(6)(5)	(6)(4) (7) (8)	(9) (10) (11)	(12)
*入学資格個別審査願 (様式 D8-2)		○	○	○	○
成績証明書	最終出身学校の長が証明したもの	○	○	○	○
卒業(修了)証明書	最終出身学校の長が証明したもの ※外国の学校教育における16年の課程を修了した者は、修了証明書	○		○	○
研究(在職)期間証明書	研究(在職)時の職名、期間を証明することのできる書類(様式自由)	○			
*志願理由書 (様式 D2-2)	希望する研究の概要(在職中の者は実務の概要を含む。)など志願の理由を1000字程度でまとめたもの	○	○	○	○
*業績報告書 (様式 D4-2)	研究発表、論文、著書等の題名、掲載誌名、巻・号、発表年月を記入し、業績内容を示すもの(論文等の別刷または写し)を提出してください。	○			○
在学証明書(在学年次が明記されているもの)	出身学校の長が証明したもの		○		

※ 各種証明書に記載された姓から変わられた方は、旧姓を証明できるもの(戸籍抄本等)を併せて提出してください。

(2) 提出期限

令和8年10月入学	令和8年6月5日(金)17時まで
令和9年4月入学(1次募集)	
令和9年4月入学(2次募集)	令和8年10月1日(木)17時まで

土・日曜日、祝日は受付を行いません。郵送(書留郵便)による場合は、封筒の表に「入学資格個別審査願在中」と朱書きし、上記同時刻までに必着するよう発送してください。

(3) 提出先

佐賀大学医学部学生課入試担当  
〒849-8501 佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

(4) 認定の結果

令和8年10月入学	令和8年6月29日(月)までに、本人に通知します。
令和9年4月入学(1次募集)	

令和 9 年 4 月入学 (2 次募集)	令和 8 年 10 月 19 日 (月) までに、本人に通知します。
----------------------	------------------------------------

## 5 入学者選抜方法

### (1) 選抜の方法

#### ① 一般入試

筆記試験 (英語)、面接試験及び口頭試問ならびに成績証明書等の結果を総合的に判断し、アドミッション・ポリシーに基づき判定します。

#### ② 社会人特別入試

筆記試験 (英語)、面接試験及び口頭試問ならびに成績証明書等の結果を社会人特別入試の観点で総合的に判断し、アドミッション・ポリシーに基づき判定します。

#### ③ 外国人留学生特別入試

筆記試験 (英語)、面接試験及び口頭試問ならびに成績証明書等の結果を外国人留学生特別入試の観点で総合的に判断し、アドミッション・ポリシーに基づき判定します。

【配 点】※一般入試・社会人特別入試・外国人留学生特別入試 共通

筆記試験 (英語) は 100 点、面接試験及び口頭試問は 4 段階評価 (優・良・可・不可) とします。

(注) 成績証明書等は、面接試験等の参考資料とします。

### (2) 試験の日時等

期 日	実施項目	実施時間	備 考
・ 令和 8 年 10 月入学 令和 9 年 4 月入学 (1 次募集) 令和 8 年 8 月 18 日 (火)	筆記試験 (英語)	10 : 30 ~ 12 : 00	「辞書」の持込み可とし「電子辞書」は不可とします。
・ 令和 9 年 4 月入学 (2 次募集) 令和 8 年 12 月 4 日 (金)	面接試験及び 口頭試問	13 : 00 ~	主として志望する分野について行います。

(注) 受験者は、10 時 10 分までに佐賀大学医学部 (鍋島キャンパス) に集合してください。

## 6 合格者の発表及び通知

本学ホームページ (<https://www.sao.saga-u.ac.jp/>) に 10 時から合格者の受験番号を発表するほか、合格者には本学所定の合格通知書をもって通知します。

なお、電話による合否に関する問い合わせには一切応じかねます。

令和 8 年 10 月入学	令和 8 年 9 月 8 日 (火)
令和 9 年 4 月入学 (1 次募集)	
令和 9 年 4 月入学 (2 次募集)	令和 8 年 12 月 22 日 (火)

※ 入学手続については本冊子 24 ページ「入学手続等」を確認してください。

## II 博士課程医科学専攻案内

### 1 博士課程医科学専攻の教育目的

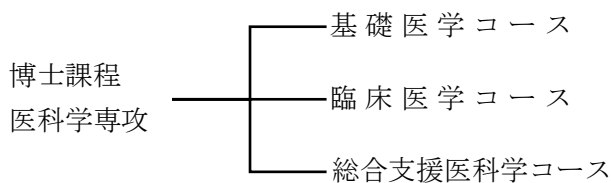
医学・医療の領域において、自立して独創的研究活動を遂行するために必要な高度な研究能力と、その基礎となる豊かな学識と優れた技術を有し、教育・研究・医療の各分野で指導的役割を担う人材を育成します。

### 2 学 位

博士課程医科学専攻で取得できる学位は博士（医学）です。

### 3 教育・研究指導

博士課程医科学専攻は、医学・医療の専門分野において、社会の要請に応えうる多様な研究者および高度専門職者を育成するため、その育成する人材像に応じて、「基礎医学コース」、「臨床医学コース」、「総合支援医科学コース」の3つのカリキュラムコースで教育課程が編成されています。



#### 〔基礎医学コース〕

医学・生命科学等の領域で自立した研究者・指導者として活躍する人材を育成することを目的とし、そのための幅広い専門的知識と研究に必要な技術や実験デザインなどの研究遂行能力を修得します。

#### 〔臨床医学コース〕

研究マインドを備えた臨床医学等の高度専門職者を育成することを目的とし、病態学、診断・治療学、手術技法、統計解析など臨床医学や社会医学の高度な専門的知識・技能・態度ならびに主として患者を対象とする臨床研究の遂行能力を修得します。

#### 〔総合支援医科学コース〕

総合的ケアなど医療関連の研究・実践能力を備え、包括医療のなかで活躍する高度専門職者を育成することを目的とし、そのための幅広い専門的知識と技術ならびに研究・実践デザインなどの研究・実践遂行能力を修得します。

各コースでは、各自の目的に応じた個別の履修計画を策定し、専門的知識、自立して研究を行うために必要な研究手法や研究遂行能力、医学・生命科学研究者や医療専門職者として必要な倫理観やコミュニケーション能力などの基礎的な素養ならびに各自の専門性を深めるための科目を選択履修します。

また、国内外の学会・研究会等に積極的に参加し、幅広い視野と成果を発信する能力を育てます。

研究指導では、新しい事柄の発見や問題解決を行うための能力と技術を身につけるため、研究実習や医療現場での実習を重視し、指導教員による個別研究指導を基本方針としています。個別の研究指導は、学生ごとに主指導教員1人、副指導教員1~2人を置き、主指導教員とその研究グループのスタッフが協力して指導する体制になっており、入学時に指導教員と学生とが相談のうえ個別の履修計画及び研究計画を策定し、学生のニーズに即した研究指導を行っています。

#### 4 指導教員一覧

出願の手続きをする前に、入学後の教育・研究内容などについて、研究指導を希望する教員と相談を行うことになっています。医学系研究科ホームページ (<http://www.gsmmed.saga-u.ac.jp/index.html>) を参考に、希望する指導教員を決めてください。

講 座	職 名	氏 名	メールアドレス
分 子 生 命 科 学	教 授	副 島 英 伸	soejimah@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	白 石 裕 士	shiroshi@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	※吉 田 裕 樹	yoshidah@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	池 田 義 孝	yikeda@cc.saga-u.ac.jp
	特任教授	出 原 賢 治	kizuhara@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	三 宅 靖 延	ymiyake@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	井 原 秀 之	iharah@cc.saga-u.ac.jp
生 体 構 造 機 能 学	准教授	布 村 聡	nunomura@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	※倉 岡 晃 夫	kura@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	城 戸 瑞 穂	kido@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	寺 本 憲 功	noritera@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	安 田 浩 樹	yasuda@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	鬼 頭 佳 彦	ykito@cc.saga-u.ac.jp
病 因 病 態 科 学	准教授	惣 谷 和 広	sohya@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	加 藤 省 一	skato@cc.saga-u.ac.jp
社 会 医 学	教 授	※市 場 正 良	ichiba@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	池 田 知 哉	tikeda@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	原 め ぐ み	harameg@cc.saga-u.ac.jp
	特定教授	松 本 明 子	matsumoa@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	高 野 吾 朗	takanog@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	西 田 裕 一 郎	ynishida@cc.saga-u.ac.jp
内 科 学	教 授	※木 村 晋 也	shkimu@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	江 崎 幹 宏	mesaki01@cc.saga-u.ac.jp

講 座	職 名	氏 名	メールアドレス
内 科 学	教 授	杉 田 和 成	sugita@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	小 池 春 樹	koike@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	高 橋 宏 和	takahas2@cc.saga-u.ac.jp
	特定教授	田 中 敦 史	tanakaa2@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	宮 園 素 明	miyazono@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	井 上 卓 也	inouetak@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	高 橋 浩 一 郎	takahak@cc.saga-u.ac.jp
准教授	山 口 尊 則	takanori@cc.saga-u.ac.jp	
精 神 医 学	教 授	溝 口 義 人	ymizo@cc.saga-u.ac.jp
小 児 科 学	准教授	實 藤 雅 文	sane49@cc.saga-u.ac.jp
一 般 ・ 消 化 器 外 科 学	准教授	真 鍋 達 也	manabe@cc.saga-u.ac.jp
胸 部 ・ 心 臓 血 管 外 科 学	教 授	蒲 原 啓 司	kamohark@cc.saga-u.ac.jp
整 形 外 科 学	教 授	森 本 忠 嗣	morimot3@cc.saga-u.ac.jp
脳 神 経 外 科 学	教 授	阿 部 竜 也	abet@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	増 岡 淳	masuoka@cc.saga-u.ac.jp
泌 尿 器 科 学	准教授	東 武 昇 平	toubu7@cc.saga-u.ac.jp
産 婦 人 科 学	准教授	奥 川 馨	kokugawa@cc.saga-u.ac.jp
眼 科 学	教 授	江 内 田 寛	enaida@cc.saga-u.ac.jp
耳 鼻 咽 喉 科 ・ 頭 頸 部 外 科 学	教 授	杉 山 庸 一 郎	yoichiro@cc.saga-u.ac.jp
放 射 線 医 学	教 授	梅 尾 理	togao@cc.saga-u.ac.jp
麻 酔 ・ 蘇 生 学	教 授	坂 口 嘉 郎	yoshiro@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	山 田 信 一	yahrans@cc.saga-u.ac.jp
歯 科 口 腔 外 科 学	教 授	山 下 佳 雄	yamashy2@cc.saga-u.ac.jp
救 急 医 学	教 授	阪 本 雄 一 郎	sakamoy@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	小 網 博 之	hkoami@cc.saga-u.ac.jp
数 理 解 析 部 門	教 授	川 口 淳	akawa@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	富 永 広 貴	hirotaka@cc.saga-u.ac.jp
医 学 教 育 開 発 部 門	教 授	小 田 康 友	oday@cc.saga-u.ac.jp
国 際 健 康 科 学 部 門	教 授	坂 本 麻 衣 子	masaka@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	光 武 翼	mitsuba@cc.saga-u.ac.jp
統 合 基 礎 看 護 学	教 授	坂 田 資 尚	sakatay@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	古 野 貴 臣	tfuruno@cc.saga-u.ac.jp
生 涯 発 達 看 護 学	教 授	鈴 木 智 恵 子	chiekosu@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	古 賀 明 美	kogaake@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	山 田 小 織	syamada@cc.saga-u.ac.jp
	教 授	田 中 奈 美	tanakana@cc.saga-u.ac.jp

講 座	職 名	氏 名	メールアドレス
生涯発達看護学	教授	松永由理子	myoji@cc.saga-u.ac.jp
総合診療部	教授	多胡雅毅	tagomas@cc.saga-u.ac.jp
	准教授	徳島圭宜	f8684@cc.saga-u.ac.jp
光学医療診療部	准教授	下田良	shimodar@cc.saga-u.ac.jp
感染制御部	特任准教授	的野多加志	tmatono@cc.saga-u.ac.jp
薬 劑 部	教授	島ノ江千里	chisatos@cc.saga-u.ac.jp
医療情報部	准教授	石川慎一郎	c1441@cc.saga-u.ac.jp
医師育成・定着支援センター	特任教授	江村正	emura@cc.saga-u.ac.jp
医療研修センター	准教授	吉田和代	yoshidak@cc.saga-u.ac.jp
附属再生医学 研究センター	教授	中山功一	Nakayama- lab@ml.cc.saga-u.ac.jp
総合分析実験センター (生物資源開発部門)	准教授	北嶋修司	kitajims@cc.saga-u.ac.jp
教 育 学 部	教授	山津幸司	kyamatsu@cc.saga-u.ac.jp

注) ※印が付されている指導教員は令和9年3月定年退職予定

## 5 授 業 科 目 (令和8年度入学者)

区 分	授 業 科 目	授 業 を 行 う 年 次	単 位 数			備 考
			講 義	演 習	実 習	
コ ー ス 必 修 科 目	基礎医学 コース	基礎医学研究法 1～3 基礎医学研究実習 1～3		2	1 2	い ず れ か 1 つ の コ ー ス 区 分 14 単 位 を 修 得 す る こ と。  い ず れ か 1 つ の コ ー ス 区 分 14 単 位 を 修 得 す る こ と。
	臨床医学 コース	臨床医学研究法 1～3 臨床医学研究実習 1～3		2	1 2	
	医科学 総合支援 コース	総合支援医科学研究法 1～3 総合支援医科学研究実習 1～3		2	1 2	
共 通 選 択 必 修 科 目 I	生命科学・医療倫理 アカデミックスピーキング アカデミックライティング プレゼンテーション技法 情報リテラシー 患者医師関係論 医療教育 医療法制 英文論文作成法	1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2		2 2 2 2 2 2 2 2 2		「生命科学・医療倫理」を含めて4単位以上を修得すること。
共 通 選 択 必 修 科 目 II	分子生物学的実験法 画像処理・解析法 疫学・調査実験法 組織・細胞培養法 組織・細胞観察法 免疫学的実験法 データ処理・解析法 電気生理学的実験法 動物実験法	1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2		2 2 2 2 2 2 2 2 2		コースワークに沿って4単位以上を修得すること。

区 分	授 業 科 目	授 業 を 行 う 年 次	単 位 数			備 考
			講義	演習	実習	
共 通 選 択 必 修 科 目 Ⅲ	解剖・組織学特論	1・2		2		コースワークに 沿って4単位以 上を修得するこ と  共通選択必修科 目Ⅰ,Ⅱ,Ⅲから 計16単位以上 を修得するこ と。
	生理学特論	1・2		2		
	神経科学特論	1・2		2		
	生命科学特論	1・2		2		
	分子生物学特論	1・2		2		
	微生物感染学特論	1・2		2		
	免疫学特論	1・2		2		
	病理学特論	1・2		2		
	薬理学特論	1・2		2		
	発生・遺伝子工学	1・2		2		
	基礎腫瘍学	1・2		2		
	形質人類学	1・2		2		
	環境医学特論	1・2		2		
	予防医学特論	1・2		2		
	法医学特論	1・2		2		
	臨床病態学特論(注)	1・2		2		
	臨床診断・治療学(注)	1・2		2		
	臨床局所解剖学	1・2		2		
	人工臓器	1・2		2		
	臨床微生物学	1・2		2		
	法医中毒論	1・2		2		
	臨床腫瘍学	1・2		2		
	臨床遺伝学	1・2		2		
	臨床疫学	1・2		2		
	映像診断学	1・2		2		
	老年医学	1・2		2		
	病理診断学	1・2		2		
	地域医療特論	1・2		2		
	健康行動科学	1・2		2		
	周産期医学	1・2		2		
	リハビリテーション医学	1・2		2		
国際保健・災害医療	1・2		2			
医療情報システム論	1・2		2			
看護援助学特論	1・2		2			
緩和ケア科学特論	1・2		2			

(注)：臨床病態学特論及び臨床診断・治療学は、細科目表を参照の上、希望する細科目を選択する。

## 6 履修方法

博士課程医科学専攻においては、入学後に指導教員の助言の下に、各自の希望する進路及び修学目的に適合した履修コースを決め、それに基づいて各自の学習目標や研究テーマ等に即した博士課程4年間の履修計画を立てます。

授業科目は、次の区分で構成されています。

[コース必修科目]：各コースの目的に沿って、自立して研究を行うために必要な研究デザインの理論を学ぶ「研究法」と実践的に修練する「研究実習」の二つの科目からなる必修科目です。

[共通選択必修科目Ⅰ]：各コースに共通あるいは関連する基礎的素養を涵養するための科目群で、2科目以上を選択履修します。

[共通選択必修科目Ⅱ]：コース及び各自の目的に沿った専門的技術を修得するための科目群で、2科目以上を選択履修します。

[共通選択必修科目Ⅲ]：コース及び各自の目的に沿って専門分野の理解を深め、あるいは幅広い知識を修得するための科目群で、2科目以上を選択履修します。

「コース必修科目」の2科目・14単位と、「共通選択必修科目」全体で8科目・16単位以上（共通選択必修科目Ⅰ、Ⅱ、Ⅲから各2科目・4単位、計6科目・12単位を含む）、合計30単位以上を履修し、各自の目的と専門性に応じた研究活動を遂行するのに必要な豊かな学識と優れた技術を修得します。

## 7 修了の要件

博士課程を修了するためには、大学院に4年以上在学し、前項の授業科目30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格することが必要です。

ただし、在学期間に関しては、優れた研究業績を上げた者については、3年以上在学すれば足りるものとしています。

### \*\*\* 高度化するがん医療に対応するがん治療専門医育成コース \*\*\*

#### 1) コースの目標

このコースは、〔臨床医学コース〕の特別コースとして、博士課程の学位とともに日本臨床腫瘍学会の認定資格「がん薬物療法専門医」の取得等を目指すもので、資格の取得に必要なカリキュラムを履修し、がん医療に携わる専門医師としての能力を身につけます。また、研究を遂行するために必要な能力・方法等を各自のテーマに沿った研究の実践を通して学び、自立してがん治療に関する臨床研究を行う素養を身につけます。

具体的には、下記のとおりです。

- ① 臨床腫瘍学会研修認定施設において臨床腫瘍学会所定の研修カリキュラムに従い、2年以上の臨床研究を行う。
- ② 臨床腫瘍学に関連した論文1編、臨床腫瘍学会発表1編を発表する。
- ③ 各科の基本となる学会の認定医・専門医資格を取得する。

## 2) 授業科目

本学大学院医学系研究科のホームページの博士課程医科学専攻→学習要項「博士課程」をダウンロードしてご確認ください。

[http://www.gsmed.saga-u.ac.jp/doctor\\_medical/index.html](http://www.gsmed.saga-u.ac.jp/doctor_medical/index.html)

# 入学手続等

## 1 入学手続

入学手続きはオンラインにより行います。

入学手続きの方法等については、合格通知書を送付する際にお知らせします。

入学手続期間

令和8年10月入学	令和8年9月11日(金)～
令和9年4月入学(1次募集)	令和8年9月18日(金)9時から17時まで
令和9年4月入学(2次募集)	令和9年1月18日(月)～ 令和9年1月21日(木)9時から17時まで

期間内に入学手続をしなかった者は、入学辞退者とします。

## 2 納入金

入学料：282,000円(入学手続時に納入してください。)

授業料：267,900円(前期・後期)[年額535,800円]

※この金額は令和8年4月現在のものです。

(留意事項)

- ① 入学時又は在学中に納入金の改定が行われた場合には、改定後の入学料及び授業料を納入していただくことになります。  
なお、合格通知書送付の際、納入方法等改めてお知らせします。
- ② 授業料(前期分)は、入学手続時に納入する必要はありません。授業料は「口座振替制度」の利用をお願いしています。詳細は、合格通知書を送付する際にお知らせします。
- ③ 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ④ 入学料の免除及び徴収猶予ならびに授業料の免除については、合格者に送付する関係書類を熟読の上、学生生活課に申し出てください。  
なお、入学料免除及び徴収猶予申請をした者で、入学を辞退する場合は入学料の全額を納付してください。

## 3 奨学金制度

(1) 学業優秀で、経済的な理由により修学が困難な学生の皆さんのために奨学金制度が準備されています。

### ① 日本学生支援機構奨学金

・ 第一種奨学生(無利子)

博士課程 貸与月額 80,000円又は122,000円

・ 第二種奨学生(有利子)

貸与月額 50,000円, 80,000円, 100,000円, 130,000円, 150,000円から選択

### ② その他の奨学金

この他に地方公共団体及び民間育英団体等の奨学金制度があります。詳しくは、次の問い合わせ先にお尋ねください。

(2) 奨学金に関する問い合わせ先

## 4 保険制度について

### (1) 学生教育研究災害傷害保険加入について

大学で学ぶ学生が、教育研究活動中（正課中、学校行事中、課外活動中及び学内施設内）及び通学途中において、不慮の災害事故による傷害を受けることが少なくありません。そうした災害事故を受けた学生への補償救済のために「学生教育研究災害傷害保険」（略称「学研災」）の制度があります。

本学では、この保険の保険料を大学が負担し、加入手続も大学が一括して行っています。

### (2) 損害賠償責任保険及び感染予防費用を含む保険への加入のお願いについて

学生生活全般において、偶発的な事故により他人にケガをさせたり、他人の財物等を損壊したりして法律上支払わなければならない賠償金が発生した際に支払われる損害賠償責任保険と、針刺し事故などの際に感染予防の措置を行うための費用を含む保険への加入をお願いしています。

任意加入ではありますが、本学では学生生活上の災害補償制度として位置づけていますので、加入することが必要です。

(参考) 学研災付帯学生生活総合保険

Cタイプ（自宅生） 36,880円

Fタイプ（下宿生） 48,140円

【上記保険料は令和8年度加入者に対する金額】

(保険期間は4年間でケガ・病気とも対象、賠償責任1事故1億円、感染予防費用50万円補償の場合)

## 5 障がい等を有する志願者との事前相談について

障がい等のある志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする方は、本学ホームページ「[受験生の方へ→大学院入試→募集要項](#)」から「障がい等のある志願者による事前相談申請書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、必要書類を添えて学務部入試課に送付し相談してください。

なお、本学では、ウェルビーイング創造センター学修支援部門を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っています。

### \* 必要書類

- 医師の診断書

### \* 相談の時期

#### 出願開始日の1週間前まで

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談して下さい。

また、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

### \* 受験上の配慮の一例

- 試験時間の延長

- 1 階又はエレベーターが利用可能な試験室で受験
- 多目的トイレに近い試験室で受験
- 座席を最前列／最後列／出入口付近等に指定
- 別室の設定
- 補聴器または人工内耳の装用
- 特製机・椅子の持参使用
- 車椅子の持参使用
- 杖の持参使用
- 拡大文字問題冊子の配布
- 注意事項等の文書による伝達
- 試験場への乗用車での入構
- 試験場入口までの付添者の同伴

## 6 本学医学系研究科独自の奨学制度

### (1) 研究奨励一時金制度

#### 【対象】

博士課程に入学する者のうち、入学時の年齢が満 35 歳以下で優秀と認められる者（対象者には、学生課より連絡します）

#### 【給付額】

282,000 円 入学時に 1 回限り

## 7 社会人学生に対する修学上の配慮

### (1) 教育方法の特例

本研究科では、修学を希望する社会人に対して、大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例を適用した「夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法」による教育を実施しています。社会人学生は、指導教員と相談のうえ、授業及び研究指導を夜間や特定の時間又は時期に受けることができます。

また、一部の講義については、e ラーニングや講義 DVD による受講も可能です。

### (2) 長期履修制度

この制度は、学生が職業を有している等の事情により、標準修業年限（博士課程 4 年）を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、修了することができる制度です。

#### ① 対象者

職業を有する者ならびにその他やむを得ない事情のある者

#### ② 長期履修の期間

博士課程 5 年以上 8 年以内

#### ③ 申請方法

合格者に対して送付します「入学手続等のご案内」に同封する書類に従って申請してください。

#### ④ 授業料は、標準修業年限分の授業料総額を、長期履修期間（年数）で分割した額を毎年納入することになります。

## 8 その他

(1) 入学試験に関する照会は、下記に問い合わせてください。

照会先 佐賀大学医学部学生課入試担当  
〒840-8501 佐賀市鍋島5丁目1番1号  
電話 0952-34-3130

(2) 選抜時における受験者の宿泊斡旋は行いません。

# 佐賀大学配置図及び佐賀大学への交通案内

## 佐賀大学（鍋島キャンパス）配置図

(医 学 部)



# 佐賀市内略図



## 佐賀大学（本庄キャンパス）への交通機関案内

- (1) 佐賀駅バスセンターからバスで約15分  
佐賀駅バスセンター4番のりばから市営バス【4番】佐賀女子短大・高校線（中央大通り・辻の堂・佐賀大学前経由）【11番】佐賀大学・西与賀線【12番】佐賀大学・東与賀線【63番】佐賀女子短大・高校線（紡績通り・与賀町・佐賀大学前経由）で「佐賀大学前」下車
- (2) 佐賀駅からタクシーで約10分
- (3) 佐賀空港からタクシーで約20分

## 佐賀大学（鍋島キャンパス）への交通機関案内

- (1) 佐賀駅バスセンターからバスで約25分  
佐賀駅バスセンター2番のりばから市営バス【50番】神野公園・佐賀大学病院線, 【51番】卸センター・佐賀大学病院線 で終点「佐賀大学病院」下車
- (2) 佐賀駅からタクシーで約20分
- (3) 佐賀空港からタクシーで約30分